The Ushiku Times

NO. 35　　Jan. 16.　２０１７

茨城県立牛久高等学校　　校長室から

蓮田から見た初日の出（石岡市三村）

新年明けましておめでとうございます。

全校集会での話　～ 一年の計は元旦にあり ～

Episode 1:　数年前の話ですが，仕事に追われつい「忙しい」とか「大変だ」とか「面倒くさい」と言っていた頃，そうした言葉を耳にしたある職員に，「それなら何で教頭先生になったのですか？」と問われ，返答に窮しました。そこで我が身を振り返り，翌年の元旦に
『今年は，忙しいとか大変だとか面倒くさいとは言わずに笑顔でいよう』と，祈願しました。
（感想：１年間通して実行してみると，何と穏やかな気持ちになるのでしょうか。）

Episode ２：今年の１年の計は，『大局観を磨く』です。
物事を『俯瞰的』に見ることができるようになるために，様々な角度から見ていこうと思います。そのために『学ぶこと』が必要です。『学ぶこと』に，意欲があれば人は伸びることができます。自分自身を伸ばそうとする行為に，「遅すぎる」とか「年をとっている」とか「どうせ自分はこの程度の人間だ」という『限界意識』を設けないことです。
参考文献：『リーダーの教養』（佐々木　常夫）

みなさん，今こそ一緒に学びましょう

３人の生徒に，何を祈願したのか聞いてみているところです。

『必笑』

と語ってくれました。

普段は，壇上で話しますが，全生徒に『大局観』を実感してもらうために移動してみました。

牛久高校の生徒には輝かしい『未来』があります。